

令和7年6月3日

法人企業統計調査

(令和7年1-3月期)

【近畿管内：資本金10億円以上の法人の調査結果】(金融業、保険業を除く)

— 売上高は4期連続の増収、経常利益は2期ぶりの減益、
設備投資(ソフトウェアを含む)は2期連続の増加 —

| | | | |
|-------------|---|-----------|------|
| 1. 売上高(全産業) | : | 増収(前年同期比) | 6.0% |
| (製造業) | : | 増収(" | 7.2% |
| (非製造業) | : | 増収(" | 5.2% |

○ 売上高は23兆2,991億円で、前年同期(21兆9,781億円)を1兆3,210億円上回り、対前年同期比(以下、同じ。)は、6.0%増となった。

内訳をみると、製造業は9兆7,568億円で、前年同期(9兆1,038億円)を6,530億円上回り、7.2%増となった。また、非製造業は13兆5,423億円で、前年同期(12兆8,743億円)を6,680億円上回り、5.2%増となった。

| | | | |
|--------------|---|-----------|--------|
| 2. 経常利益(全産業) | : | 減益(前年同期比) | ▲1.2% |
| (製造業) | : | 減益(" | ▲11.6% |
| (非製造業) | : | 増益(" | 12.0% |

○ 経常利益は2兆405億円で、前年同期(2兆644億円)を239億円下回り、1.2%減となった。

内訳をみると、製造業は1兆148億円で、前年同期(1兆1,482億円)を1,334億円下回り、11.6%減となった。また、非製造業は1兆257億円で、前年同期(9,162億円)を1,095億円上回り、12.0%増となった。

| | | | |
|--------------|---|-----------|-------|
| 3. 設備投資(全産業) | : | 増加(前年同期比) | 5.9% |
| (製造業) | : | 減少(" | ▲5.7% |
| (非製造業) | : | 増加(" | 14.2% |

○ 設備投資(ソフトウェアを含む)は1兆5,222億円で、前年同期(1兆4,377億円)を845億円上回り、5.9%増となった。

内訳をみると、製造業は5,682億円で、前年同期(6,025億円)を343億円下回り、5.7%減となった。また、非製造業は9,541億円で、前年同期(8,351億円)を1,190億円上回り、14.2%増となった。

【近畿管内：資本金1億円以上の金融業、保険業の調査結果】

○ 経常利益は834億円で、前年同期(5,031億円)を4,197億円下回り、83.4%減となった。

設備投資(ソフトウェアを含む)は1,104億円で、前年同期(981億円)を123億円上回り、12.5%増となった。

(注) 法人企業統計調査は、基幹統計として「法人企業統計調査規則」(昭和45年大蔵省令第48号)に基づいて行うもので、我が国における法人の企業活動の実態を明らかにすることを目的としています。

本資料は、我が国の資本金1,000万円以上の法人の仮決算計数を取りまとめた四半期別法人企業統計調査のうち、近畿財務局管内(近畿2府4県)に本店を有する法人について、次の区分により集計した原数値です。なお、計数は単位未満を四捨五入しています。

① 資本金10億円以上の法人(金融業、保険業を除く)：調査対象法人706社のうち集計法人685社。

② 資本金1億円以上の金融業、保険業：調査対象法人180社のうち集計法人167社。